

事業番号	188
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	二次医療機能運営事業							担当部	健康福祉部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	保健センター			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	予防係			
	総合計画 分野別計画	主目的	3 保健福祉		11 地域医療		3 医療の機能分担と連携の強化を図る					
		副目的										
	予算区分	款	4	項	1	目	1	大	5	中	3	
	根拠法令・個別計画											
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	平日の夜間もしくは休日の昼夜の入院を要する急病患者へ二次救急医療を提供し、生命の安心・安全を確保する。										
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平日の夜間、休日の昼夜における二次医療体制として、小牧市の小牧第一病院、春日井市の春日井市民病院が、診療を毎日交代で実施しており、小牧市は第一病院に対し、補助金を交付した。</li> <li>・市費補助金の申請書、実績報告書の受理、支払事務を行った。</li> </ul> <p>◆24年度直接経費の内訳</p> <p>病院郡輪番制病院運営費補助金(15,274千円)</p> <p>○平成25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二次医療機能運営事業については、平成24年度と同様に実施する。</li> </ul> <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <p>病院郡輪番制病院運営費補助金(15,700千円)</p>										
	受益者負担	無										

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額	
コスト	直接経費	千円	15,629	15,274	15,274	15,700	
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	533	533	533	533
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計		千円	16,162	15,807	15,807	16,233
対前年比		%		97.8	100.0	102.6	
財源	一般財源	千円	16,162	15,807	15,807	16,233	
	国・県支出金	千円	0	0	0	0	
	その他財源	千円	0	0	0	0	

業 績	活動指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	診療日数	日	目標	183	183	182	182
			実績	183	183	182	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H22	H23	H24	H25
	受診者数	人	目標	—	—	—	—
			実績	455	510	434	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	平日の夜間もしくは休日の昼夜の入院を要する急病患者へ二次救急医療を提供した。			
		事業実施における課題	平日の夜間もしくは休日の昼夜の入院を要する急病患者へ対応するため、病床を確保し、二次救急医療を実施しているが、適切な利用につなげるため、周知が必要である。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	小牧市においては、小牧第一病院、春日井市においては春日井市民病院が、診療を毎日交代で実施している、平日の夜間もしくは休日の昼夜の診療がなくなり、入院を要する急病に対応する二次医療に対応できなくなる。			
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	二次救急医療に対する周知を図るとともに、市民病院、休日急病診療所等との状況に応じた医療連携を行っていくこととする。			
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
		判定理由	平日の夜間もしくは休日の昼夜の入院を要する急病患者へ対応する、二次救急医療が必要であるため。			
26年度以降の改善案		25年度と同様に二次救急医療に対する周知を図るとともに、市民病院、休日急病診療所等との状況に応じた医療連携を行っていくこととする。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。